

神奈川県アイスホッケー連盟

2025 年度 代議員会

議 案 書

2025 年 6 月 29 日（日）18：30 開会

ZOOM 利用によるリモート会議

第 1 号議案	各委員会の報告および今後の方針	P 1-13
第 2 号議案	2024 年度 決算報告および会計監査報告	P 14-16
第 3 号議案	2025 年度 予算（案）	P 17-18
第 4 号議案	新規加盟チームの承認	P 19
第 5 号議案	県連役員の改選	P 20-21

資 料 1	2024 年度 事業報告	P 22-25
資 料 2	2025 年度 事業計画	P 26-28
資 料 3	登録者数推移	P 29
資 料 4	2024 年度 レフェリー派遣一覧	P 30
資 料 5	神奈川県アイスホッケー連盟 規約	P 31-37
資 料 6	2023-2024 年度 役員体制（現行）	P 38
資 料 7	第 79 回国体、その他神奈川県代表選手	P 39-49
資 料 8	懲戒処分一覧	P 50

第 1 号議案 各委員会の報告及び今後の方針

はじめに

2023 年代議員会でご承認頂いた連盟組織体制の 2 年間、更なるアイスホッケーの普及という明確な目標のもと、新任 4 人を含む 18 名の理事が責任分野の明確化、情報共有、一体感の醸成により連盟組織の活性化を進めるとともに、理事以外の専門委員にも積極的に参画頂き、普及、強化、会計など幅広い分野での連盟活動の向上を目指してまいりました。

安心安全で魅力ある社会人リーグについては 4 部 5 部のノーチェックの継続、危険を伴うプレーに関する各チームへの啓蒙など諸策を継続しておりますが、負傷事案はゼロとはなっておらずチーム・連盟一丸となった対応(含むレフェリーレベル向上)を続けていくことが大切と考えております。(競技本部)

岡山で開催された国民スポーツ大会で成年は 2 回戦で北海道に快勝、決勝では惜しくも東京に惜敗したものの準優勝という成績を上げました。半数以上が神奈川のジュニア出身というチーム構成は積年のジュニア強化の成果であり関係する皆様のご尽力の賜と思います。この成果が社会人リーグへの選手、チームの流入にも繋がっており、連盟としてもこの機を逃さず社会人リーグが選手、チームにとってより魅力あるものになるよう努力してまいりたいと考えております。(強化本部/競技本部)

国民スポーツ大会少年は 1 回戦で 3 位の埼玉と互角の戦いをするも惜敗、中学代表も全中こそ本戦を逃しましたが、3 月の全日本少年は予選リーグで強豪相手に接戦するなど、いずれも着実にレベル向上しております。高学年は 2 年連続風越カップ本戦にすすみ北海道勢と互角に戦うことができましたし、U9 は準優勝という素晴らしい結果でした。こうした勢いをつなげていくためにもジュニア強化には昨年実現できなかった遠征・合宿など含め集中して投資を継続していきたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。(ジュニア強化/普及委員会)

女子は昭和大学ブルーウィングスが女子日本アイスホッケーリーグで 7 位と健闘、全日本女子アイスホッケー選手権でも 7 位と上位チームに肉薄する戦いを見せており、こうした活躍を通じて神奈川女子のレベル向上に寄与するものと期待しています。(女子強化)

観るスポーツとしてのアジアリーグ支援は、横浜グリッツの善戦により着実に集客が増え、昨シーズン最終戦は週末合計 3200 人を超えるファンが集まりました。人気の高まりと共に競技運営のレベル向上も期待されることから、連盟としてもオフアイスオフィシャルの量質の拡充を図るべく来シーズンに向けての準備を進めております。その為にも より多くの方々に競技運営に参加して頂ければと思いますので、何卒宜しくお願い致します。(競技本部)

2027 年の「第 81 回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会」の神奈川県開催が決まりました。地元開催で成年・少年とも好成績を上げるべく今から強化を推進することは勿論のこと、全国から集まる選手スタッフにとってより良い大会とすべく競技運営のノウハウを蓄積していくことも

重要だと考えております。神奈川のアイスホッケー一丸となってこの大会を盛り上げていくべく、皆様の絶大なるご支援ご協力をお願いする次第です。

さて、今年は理事改選となり新理事候補 5 名を含む 21 名が立候補しております。常に新たな息吹を吹き込み活力ある連盟組織であり続けることがアイスホッケーの普及にとって重要と考え立候補を募り理事候補を提案させていただきますが、その決定は申すまでもなく代議員の皆様の「承認」によるものです。真に代議員の意思を代表する理事会とすべく、皆様の明確な意思表示を頂ければ幸いです。

1 総務委員会

2024 年度の県連登録者総数は 1,475 名でした。※資料 3【登録者数推移】参照

登録者数でアイスホッケーは 25 名の減、インラインホッケーは女子で 1 チームが復活したので 24 名の増となっています。

今後も、選手で 2,000 名を越える県連に回復していくよう努力を続けていきます。

1999 年度以降、神奈川県で登録した選手・役員の情報を蓄積しています。個人情報管理する部署として守秘義務等、十分な配慮を行って処理しています。

2 会計委員会

- (1) 各委員会別に予算を配分し、それに基づいた予算支出の総合管理は引き続き有効に機能しています。現在の予算枠残高は各委員会担当理事により、その使途管理が行われています。会計委員会は支出される内容が会計規則に則って正しく運用されているかを確認し、また、各チームの協力を得て収支を改善し、財務の適正管理を行っています。
- (2) 会計処理(入金と支出)の日常的な処理および会計業務の正確且つ迅速な処理ができるよう体制を強化し、各チーム残高についても、月 1 回以上の更新を心がけます。
- (3) 2024 年度アジアリーグは通常通り開催され、横浜グリッツのホームゲームも 20 試合開催されました。その分の主管手数料収入がありました。
- (4) 2023 年度から県内大会の運営や、県外での会議や大会の帯同等に日当を支払って来ましたが、これにより出張費が膨大になり各委員会の予算を圧迫してしまいました。今年度から予算建てを前もってしっかり行っています。

3 審議委員会・懲戒委員会

- (1) 審議委員会事項 特になし
- (2) 懲戒委員会事項

競技委員会が社会人チームに対しても安全講習会を開催し、神奈川選手権・国スポ県予選に参加する下部チームにノーチェックルールを導入した結果、県内大会に於けるゲームミスコンダクトペナルティ(GM)の件数は 2 件と少ない状況が続いています。

- ① シュート直後の相手選手に対し、腕を上方に突き上げ胸から頸部に強い衝撃を与えた結果、相手選手が後頭部から氷上に落下するという極めて危険なプレー＝脳震盪

- ② 試合残り時間が3分45秒、スコア1-12と劣勢が確定している状況で、保持していたバックを味方選手にパスし、無防備な状態でいる選手に、肘を突き出したまま激しくボディチェックを行った。＝右肩脱臼

怪我をさせるプレーはタフではなくラフです。ラフではなくタフにプレーするために、FairPlay & Respect を選手、スタッフ、チーム全体がより一層深く理解出来るよう、連盟側もあらゆる機会を通じて努力を続けてまいります。

GMが発生し、懲戒委員会が招集され、処分の決定で試合の出場停止など「追加処分」が課された場合、「懲戒処分通知書」と「追加処分完了に関する報告書」をチームに送付します。出場停止試合の消化が済んだらチームの監督は「追加処分完了に関する報告書」を作成、押印して県連に送付します。県連は受理して内容を審査、良ければ日ア連審議委員長宛に送付します。日ア連が受理して「追加処分」が完了となります。

チームは「追加処分が完了したか？」自己判断しないでください。県連HPの大会ページに誰でも見る、チェックできるよう表示をすることとし、既に運用をしています。

4 広報委員会

“正確な情報を迅速に”という基本理念のもとに、2001年10月20日に立ち上げ、2025年5月1日現在、トップページアクセス数は6,942,954件に達しています。

県内・県外問わず各大会の試合結果を迅速に掲載することを心がけています。

各チームへの周知事項をHP上で公開することにより、代表者へのe-mailでしか配信できなかった情報が、代表者以外のメンバーにも伝達が可能となり、情報をより確実に、チームに伝えることができるようになったと思っております。

しかしながら、専従職員のいない広報委員会では、自身から情報を収集することが困難です。試合結果の迅速な更新はひとえにオフィシャル当番による正確で、すばやい送信が不可欠です。情報をタイムリーにHPに反映するためにも大会運営担当者、大会参加者の深い理解と協力をお願いします。

また、専門知識を持った人材が広報委員会には不足しております。県連登録者やその知人の方で、HP運営にボランティアで協力いただける方のご協力を強く希望致します。

各チームにあつては、引き続き www.kihf.net を連盟からの重要事項の伝達手段として活用してもらうよう、定期的な閲覧と掲示情報の確認をお願いします。

5 医事委員会

ここ数年、神奈川県社会人アイスホッケーリーグ戦や国スポ予選では、試合中の悪質なプレーなどによる傷害が増加傾向にありました。そのため、神奈川県アイスホッケー連盟では、2023-2024シーズンより4部リーグ・5部リーグをノーチェックリーグとし、昨シーズンで2シーズン目となりました。

2024-2025シーズン、医事委員会に報告された傷害は、社会人リーグにおいて脳震盪1件・口唇部挫創1件・肋骨骨折(外傷性気胸)1件・右肩脱臼1件の4件でした。傷害が発生したリーグは1部リーグが1件、2部リーグが3件と上位リーグに集中しており、ノーチェックリー

グの導入が4部リーグ・5部リーグの傷害の減少の一助となっているものと考えられます。一方で、上位リーグでは4件中3件は反則プレーによる傷害となっています。

「何をやってもよい」というわけではありません。毎年のお願いではありますが、スポーツマンとして最も基本的なことである“Fair Play & Respect”に立ち返り、怪我なくFair Playで試合が遂行されることを医事委員会として強く求めます。

最後に、医事委員会では試合中に発生した傷病者の把握に努めております。日本アイスホッケー連盟への報告だけではなく、ペナルティによる傷害では、後日行われる懲戒委員会への助言やシーズン終了後に行われる安全講習会や学会での活用、安全対策の具体的な施策の検討等にも活用されますので、傷害が発生した場合には、別添の傷病者報告書の提出、もしくは連盟への報告をよろしくお願いいたします。

6 普及委員会

小・中学生・女子の普及について

普及委員会は、毎月第一水曜日に開催しています。

ジュニア強化練習や各種大会の情報展開を含め、ジュニアチーム・女子チーム代表者に出席を願い、定期的リモートミーティングを開催してきました。

アイスタイム確保や選手数の偏り等の問題はありましたが、各チームのご理解ご協力を受けて、これまで同等の大会運営を行うことができました。ご理解ご協力頂いた選手と保護者の皆様に感謝申し上げます。

また直近で県内のジュニアチームの登録数も増加しましたので、今後の大会運営や普及活動がより活性化できるように期待しています。

県内の活動としては、アイスホッケーに興味を持つ未就学児から小学生を対象としたアイスホッケー体験会を8月に開催しました。体験会には16名の参加がありました。また2月に日本代表の三浦優希選手のオンライン講習会を開催し選手のモチベーションアップに努めました。今後もジュニアチームの活動や体験会・講習会などを定期的開催して、選手数の増加に貢献していきたいと思えます。

6 競技委員会

(1) 競技委員会(一般)

2024年度第72回神奈川県アイスホッケー選手権は、36チームの参加(5チーム辞退)で2024年9月2日に開始、2025年3月31日に終了しました。第79回国民スポーツ大会神奈川県予選会は、A pool 8チーム、B pool 15チーム、C pool 14チーム合計37チームが参加(5チーム辞退)で2024年11月1日に開始、2024年12月29日に終了しました。

昨年度と同様に選手権の4部・5部及び国民スポーツ大会神奈川県予選会のC poolについては、近年の危険なプレーを未然に防ぎ安全・安心なアイスホッケー競技環境を担保するため、ノーチェックルールを適用しました。

安全・安心なアイスホッケー競技環境の担保と競技としてアイスホッケーを楽しむため

の施策として、機能し始めている感触を得ております。このような成果を得られたのも、皆様のご尽力の賜物と感謝申し上げます。

一方、不祥事案として選手控室ドアをスケート靴で足蹴り破損した行為があり、スケートリンクから連盟への信頼度にも悪影響を及ぼしており、競技委員会からも複数回お詫びしております。このような相手が怪我をすると判っている危険な反則や、器物損壊となるような非常識な行為は絶対にやめて下さい。

もちろん賞賛すべき点もあります。2年連続2冠に加え、幹事長チームとして積極的に幹事チームを取り纏め牽引し、選手権運営に努めて頂きましたケッターズのチームマネジメントについてです。またもう一つは前に述べた大怪我を負わせたチェックングをしたチームが、チームを挙げて改善施策に取り組み「FairPlay & Respect」に向けた意識改革を実施しており、改善への歩みを進めている点です。双方共に安全・安心の観点において賞賛に値すると思います。

対戦チームやレフェリー、ラインズパーソン、スーパーバイザー、オフィシャル、大会役員への Respect を欠く暴言、については、「FairPlay & Respect 運動徹底」に反しますので、固く禁じます。

また、オフィシャル、SV、ラインズパーソンの当番不履行については、他の試合関係者に迷惑がかかるため、これも固く禁じます。どうしても履行できない場合は、ホームページ掲載の連盟代表アドレスまで、事前にご連絡・ご相談願います。

我々は社会人です。意見提示や改善依頼を行う場合もルールや規則、常識、モラル等に則り、都度適切な手段及び手順により手続きを実施頂きたく、よろしくお願い致します。

競技としてのアイスホッケーを楽しんで頂くために、競技委員会としても選手・スタッフ・オフィシャル全ての関係者への「FairPlay & Respect」及び危険回避の技量習得のため、医事委員会・レフェリー委員会協力のもと「KIHF 安全講習会」を今後も実施致します。

相手が重傷を負うリスクを十分理解せず、結果として過剰なチェックを行った選手がどういう状況に追い込まれたかについては、そのリスクを背負わないために我々アイスホッケーに関わる全ての関係者がどのような事前対策や、どのような姿勢・意識で試合に臨むべきなのかについて、次回安全講習会(各チーム 1 名以上出席必須)にて説明致します。

第 73 回神奈川県アイスホッケー選手権及び第 80 回国民スポーツ大会神奈川県予選会は、2025 年 9 月初旬から開始し、2025 年度内に終了する予定で計画しています。尚、両大会共に幹事チームのみで全試合の SV をご担当頂きますのでご承知おきください。リーグ分けは、第 72 回選手権結果に基づき実施致します。

以下、最重要事項です。5 点徹底頂きますのでよろしくお願い致します。

- ① 神奈川選手権 4 部及び5部リーグ、国スポ予選 C pool について、危険なチェックングによる骨折者多発と個人加入のスポーツ保険だけで解決が難しい事象が発生したことを鑑み、ボディチェック禁止ルール適用を行ったところ、上記問題事象が削減された

ため、効果検証及び適用を 2025 年度も継続致します。

- ② チーム及び選手の登録費、各大会参加費入金の期限厳守の徹底をお願い致します。
未入金の場合は大会参加を認めませんので、ご了承頂きたくよろしくお願い致します。
- ③ 各スケートリンクの器物破壊禁止は勿論、飲酒、酒類の持ち込みは禁止です。また、
ゴミ類は各自で持ち帰らなければいけません。スケートリンク建屋内は、禁煙および
ペットの持ち込み、駐輪場以外の自転車の乗り入れは禁止です。各チーム内で再周
知徹底願います。
- ④ 「FairPlay & Respect」を徹底願います。大会及び試合に関係する全ての方々を
Respect してください。暴言、暴力、過剰なボディコンタクトには、厳正に対処致します。
- ⑤ オフィシャル時は、スコアボード操作盤のケーブルを丁寧に扱うよう徹底願います。

(2) 競技委員会(大学・高校)

大学カテゴリーでは大会を開くことができませんでした。関東大学リーグ戦との日程の兼ね合いがありますが、競技人口の拡大にも繋がるので大会開催に辿り着けるよう方法を模索したいと思います。

高校カテゴリーでは例年通り県選手権と国体予選の 2 大会を開催しました。参加は 2 チームのため、全 2 試合を行いました。2 試合とも慶應義塾高校の勝利となりましたが、高校生らしい澁漑としたプレーに会場が沸きました。運営上の問題は無く、選手にストレスを与えることなく消化することができました。保護者以外の観戦者も多く、盛り上がる試合となりました。

(3) 競技委員会(小・中・女子)

今年度も春の神奈川選手権を開催しました。また、秋の神奈川選手権は小学生、中学生は栃木県日光市で毎年行われる関東少年アイスホッケー大会県予選、女子は全日本選手権女子 C 県予選も兼ねて開催しました。接戦となる試合も多くあり、また合同での参加にて試合機会を設けるなど選手たちの成長を見ることができました。

小学生においては、関東少年アイスホッケー大会にて新横浜ジュニアが優勝、YOKOHAMA STARS が 3 位と本戦でも成果を上げることができました。この先も選手が大会や試合を通して健全なプレーをできる環境と運営を競技委員会として提供できるように普及委員会や強化委員会と協力し良い大会運営に努めたいと思います。チーム関係者、選手父母の皆さまご協力をよろしくお願いいたします。

(4) 日ア連事業委員会

日ア連事業として、シーズンを通してアジアリーグ(横浜グリッツホームゲーム)の運営主管を担いました。アジアリーグを主管できることは県連の誇りであり、試合運営の経験を積むことによりオフアイスオフィシャルの力が備わってきています。このことは県公式戦や各方面での大会運営にとっても役だっています。この連盟の力とは県連所属のチームと有志の方々が試合運営に協力してくれていることです。2026 年度には神奈川県で国民スポーツ大会アイスホッケー大会が予定されています。さらなる皆さんの協力をお願いします。

(5) IceTime 確保・分配委員会(仮)

2024 年 4 月に横浜銀行アイスアリーナのリンク貸切利用の形態が変更され、強化、競技および普及で使用可能な枠が 2 枠分増加した状況での運用が継続されています。一方でジュニアチームの活動状況の変化から平日の使用率が低下する傾向となっていますが、強化事業との連携などによりなんとか活用できている状況です。

横浜銀行アイスアリーナ 22:30～24:00…この時間帯を使用する社会人・大学・女子・OT チームに 4 月～8 月の F 区分を抽選で配分しています。9 月以降については県連主催大会や選手強化などで多くの枠を使用します。空き枠が出た場合などは早めにチームへ紹介、使用してもらう計画としています。

今後は現在確保できている枠のより良い利用方法の検討、利用しやすい枠の確保や時間帯の変更について横浜銀行アイスアリーナへ申し入れるなど、加盟チームの練習時間を十分に確保できる状況を実現するための努力を継続することが必要です。

(6) オールドタイマーの普及について

コロナ禍で活動休止したオールドチームの再開がおもうようにいかず、2024 年度もオールドの大会は開催できませんでした。県内にはオールドカテゴリーの選手は潜在的に多く、大会が定期的に行われれば多くの選手が生涯スポーツとしてアイスホッケーを長く楽しめると感じます。新たに日ア連登録して大会開催を求めるチームもでてきており、ぜひとも 2025 年度は開催をしていきたいと思えます。

(7) インライン委員会

神奈川県には男子 2 チーム女子 4 チームのインラインチームが登録されています。

県内に公式戦を開催できるインラインリンクがないため県内の大会はありませんが、各チームとも 6 月の関東大会(B プール L プール)、7 月の全日本大会(B プール L プール)に出場し毎年好成績を修めています。新シーズンも 6 月の関東大会からはじまります。各チームの健闘を祈ります。

7 強化委員会

(1) 成年強化委員会

関東ブロック予選を突破し、本戦出場を果たしました。

本戦では、2 回戦で 8 連覇中の北海道と対戦し 6-2 で勝利しました。勝因としてはシードで出場の北海道は公式練習もやらずに試合前日入りしたのに対し、神奈川県は公式練習の前日から入り、地元チームと練習試合を行ったことにより初戦から足が動いていました。その勢いのまま順調に勝ち進み、決勝戦で東京都と対戦しました。終盤までもつれる試合で残念ながら 8-6(1P 4-2、2P 2-2、3P 2-2)で 9 年ぶりの準優勝でした。

代表メンバーは、社会人が 16 名中 5 人で、あとは大学生になります。その中でも社会人も含め 12 人が神奈川県出身者になります。これはジュニア世代から地道に強化練習に取り組んできた成果だと思います。



来年度は、ブロック予選は確定戦のみになり、本戦もシード権があるので、前述の北海道の二の舞にならないように現地入りの日も含め調整していきたいと思います。

(2) 大学強化委員会

コロナ禍以降の県大学選手権を復活させるべく各大学と日程調整を行いましたが、部員数の減少やテスト日程のすり合わせが出来ず開催を断念しました。今年度は、準備をしっかりと行い、県内大学を中心に大学選手権を開催したいと思います。

(3) 高校強化委員会

国スポ優勝を目標に例年より早く活動を始めチーム作りをしてきました。チームとしては全員が同じ方向を見て戦うことを徹底しました。

山梨県で行われた関東ブロック予選は、栃木県に 6-0 で勝利、翌日の茨城県に 4-0 で勝利、山梨県との代表決定戦を 9-0 で勝利し本戦出場権を獲得しました。

岡山県で行われた本大会は、1 回戦で埼玉県に 2-5 で敗戦となりました。レベルの差がありながらも 3 ピリ開始まで 1-1 と善戦したことは強豪相手に自信となった部分もあったかと思います。しかしながら、体力やフィジカルの部分で負けてしまったこと、ひとつのミスから集中力や流れが変わることを痛感致しました。最後まで緊張感のある試合を経験できたことは選手たちにとって大きく、次への課題が見つかる大会となりました。次年度は予選や本戦までのスケジュールリングの中で練習試合を多くするなど、実戦の機会を多くして、チーム活動をしていきたいと思います。

(4) 小・中・女子強化委員会

小学生カテゴリーでは、低学年が関東ブロック予選で全勝しジャパンカップ出場権を獲得しました。松山で行われた全国大会では 9 年振りの準優勝を果たすことができました。

高学年はサマーカップで全国4位を達成し、風越カップでは関東ブロック予選を勝ち抜き、全日本少年出場権を獲得しました。本戦では苫小牧に惜敗し予選敗退となりましたが、東京にも勝ち予選ブロック2位となりました。選抜練習、大会を経て子供達の成長を感じることができました。また、低学年、高学年共に2年連続で全国大会出場し確実に力をつけてきています。



中学生カテゴリーとしては、全中関東予選で敗戦し、本戦に出場することができず大変悔しい思いをしました。その悔しさを忘れず初心を振り返り基礎練習に時間を費やしました。全チビでも予選敗退で残念な結果となりましたが、この経験が無駄にせず成長していくことを期待します。

強化として4月の神奈川選手権を視察し、小中強化指定選手をピックアップさせていただきました。小中合同での練習を5月から月2回程行います。基本的なスケーティング、パス、シュートに特化した練習を行い個々のレベルアップに努めていきます。

今後とも各チームのご協力を宜しくお願い致します。

9 レフェリー委員会

2024年度は全国大会や都道府県連主催の大会が数多く行われました。神奈川県連主催の大会は期間内に大きな問題もなく終わる事が出来ました。各チームの皆様にはレフェリー活動にご協力いただきありがとうございました。

2024年度の日ア連公認レフェリー登録者は23名でした。実際に氷上稼働した人数は、例年と同じく約半数の人が繰り返しの稼働となりました。

これからも公認レフェリーとチーム登録レフェリーが共にスキル向上できるように、レフェリークリニックの一環として講習会などを継続し、活動を行っていきます。

2023シーズンから社会人カテゴリーの神奈川選手権4部と5部、国スポ県予選Cプールにノーチェックというローカルルールを適用し、2シーズンを終えた感想としては参加チームの選手、役員の皆さんには県連からの意図が浸透している様に見受けられます。

今後も競技委員会と試合内容を確認し、ローカルルール適用を継続させていきます。

2024シーズンから始まった防具や用具の適正使用については、県連主催大会ではこの先もルールの変更はしないため現在不備がある方は速やかに是正をお願いいたします。

毎年のことですが、「Fair Play & Respect」を前提に、チームや選手個人が怪我や事故を未然に防ぐために、レフェリーもゲームコントロールするスキルの向上を目指します。チームや選手の皆さんも「安全で楽しいスポーツ」であり「怪我をしない、させない」ことを常に心掛けてください。

今回はレフェリー謝金について各チーム皆様にご覧がございまして。

県内、県外のレフェリーから「県連主催大会や練習試合のレフェリー謝金を見直してほしい」と言う要望が多くなってきました。

高速料金の値上げや燃料高騰の折、交通費が嵩み、現状の弁償費としての謝金では賄えなくなっているのが実情です。そこで別表に記載の通り、諸大会や練習試合における謝金の改定を提案させていただきます。ご了解いただくと幸いです。

神奈川県アイスホッケー連盟レフェリー謝金規程

神奈川県アイスホッケー連盟レフェリー委員会

単位： 円	カテゴリー	レベル	レフェリー謝金			注 記	深夜・早朝割増 レフェリー謝金に追加			
			基本派遣人数	レフェリー	ラインズパーソン		県内公式戦で諸事情により2人制となった場合	24:00以降終了又は8:00以前開始	25:00以降終了又は7:00以前開始	26:00以降終了又は6:00以前開始
県連主催事業	社会人	1部リーグ	4人	5,000	4,000	-	1,000	2,000	3,000	4,000
		2部・3部リーグ	2人又は3人	4,500	3,500	4,000				
		4部・5部リーグ	1人	4,500	-	4,000				
		県連主催事業の試合は当該試合をワイルドラングチームの登録レフェリーと他のチーム登録レフェリーがラインズパーソンを行った場合は公認レフェリーと同等の謝金計算とする。								
	大学生	関東大学1A・1B相当公式戦20分ゲーム	4人	6,000	5,000	-	1,000	2,000	3,000	4,000
		そのほか公式戦15分ゲーム	4人	5,000	4,000	5,000				
	高校生	公式戦20分ゲーム	4人	5,000	4,000	3,500	1,000	2,000	3,000	4,000
		15分ゲーム	-	4,000	3,000					
	中学生	公式戦20分ゲーム	4人	4,500	3,500	3,500	1,000	2,000	3,000	4,000
		15分ゲーム	-	4,000	3,000					
	小学生	公式戦15分ゲーム	3人	4,000	3,000	3,500	1,000	2,000	3,000	4,000
	女子	公式戦20分ゲーム	4人	4,500	3,500	3,500	1,000	2,000	3,000	4,000
		15分ゲーム	-	4,000	3,000					
	小学生低学年U9	公式戦2人制	2人	-	2,500	-	1,000	2,000	3,000	4,000
		1人制	1人		3,000	-				
	オールドタイマー	公式戦15分ゲーム	3人	4,000	3,000	3,500	1,000	2,000	3,000	4,000
単位： 円	カテゴリー		レフェリー謝金			2人制で依頼の場合	深夜・早朝割増 レフェリー謝金に追加			
			基本派遣人数	レフェリー	ラインズパーソン		24:00以降終了又は8:00以前開始	25:00以降終了又は7:00以前開始	26:00以降終了又は6:00以前開始	27:00以降終了又は5:00以前開始
その他派遣依頼	*練習試合派遣依頼については練習試合当日から遡って遅くとも14日前までに連絡をください。 直前の場合は派遣できない可能性があります。									
	練習試合	社会人	-	5,000	4,000	4,000	1,000	2,000	3,000	4,000
		大学生	-	6,000	5,000	5,000	1,000	2,000	3,000	4,000
		高校生	-	5,000	4,000	4,000	1,000	2,000	3,000	4,000
		中学生	-	4,000	3,000	3,500	1,000	2,000	3,000	4,000
		小学生	-	公式戦の金額に準ずる			1,000	2,000	3,000	4,000
		女子	-	4,000	3,000	3,500	1,000	2,000	3,000	4,000
		小学生低学年	-	公式戦の金額に準ずる			1,000	2,000	3,000	4,000
		オールドタイマー	-	4,000	3,000	3,500	1,000	2,000	3,000	4,000
	*大会などの派遣依頼については大会初日から遡って遅くとも30日前までに連絡をください。 直前の場合は派遣できない可能性があります。									
	オープン大会	川崎市長杯	-	4,000	3,000	4,000	1,000	-	-	-
		国立七大学OB戦	1人	4,000	-	-	1,000	-	-	-
派遣日当										

最後になりますがルール of の事や防具、ラインズパーソンなどについて不明なことがある場合はレフェリー委員会まで連絡をください。
これからもレフェリー活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

10 日ア連事業について

(1) アジアリーグアイスホッケーについて

2024-2025 横浜シリーズは、横浜グリッツホームゲームとしては、KOSÉ 新横浜スケートセンターで 20 試合が開催されました。

また、昨年同様東京ワイルズと交流戦というかたちで 1 試合、延世大学と 1 試合開催することが出来ました。

横浜シリーズでは、観客数が 1,500 人を超える試合も何試合もあり、着実に増員・集客が増えています。

2025 シーズンも、横浜グリッツと連携しながら 1 試合でも多く誘致・集客できる体制で臨もうと思います。

(2) 第 59 回 全日本アイスホッケー選手権大会(B)

2025 年 2 月に青森県八戸市で開催され、本県からはケッターズが参加しましたが、惜しくも 1 回戦で敗退しました。

(3) 第 13 回女子日本アイスホッケーリーグ

2025 年 2 月に北海道帯広市で開催され、本県からは昭和大学ブルーウィンズが出場し、7 位で終了しました。

(4) 第 44 全日本女子アイスホッケー選手権大会

2025 年 3 月に北海道釧路市で開催され、本県からは昭和大学ブルーウィンズが出場し、7 位で終了しました。

(5) J-ICE について

第 9 回 J-ICE プレーオフが、3 月 17 日(金)～19 日(日)に 4 年ぶりに岡山県倉敷市にて開催されました。EAST DIVISION からの参加はありませんでした。

(6) 日本代表選手

第 25 回オリンピック冬季競技大会最終予選が、2024 年 8 月にデンマークで開催され、横浜グリッツから大澤勇斗選手が出場しましたが、残念ながらオリンピック出場は果たせませんでした。

2025 IIHF Ice Hockey Women's Asia Championship が、2024 年 10 月に中国北京で開催され、川口莉子(ヨコハマスターズ出身)が出場し、優勝しました。

2025 IIHF 女子 U18 アイスホッケー世界選手権が 2025 年 1 月にフィンランドで開催され、志田青葉(ヨコハマスターズ出身)が出場しました。

2025 IIHF 男子 U20 アイスホッケー世界選手権 Div. I B が 2025 年 1 月にエストニアで開催され、天明海汰(新横浜ジュニア出身)が出場しました。

第 32 回 FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズ(男子)が 2025 年 1 月にイタリアで開催され、佐々中学人・角丸陸斗(新横浜ジュニア)、及川寿暉・小島快(慶應高校)が出場し、スタッフとして長谷川宜彦(本県強化本部長)が帯同しました。

第 25 回オリンピック冬季競技大会女子アイスホッケー最終予選が 2025 年 2 月に北海道苫小牧市で開催され、川口莉子(ヨコハマスターズ出身)が出場し、見事優勝でオリンピック出場が決まりました。

2025 IIHF 女子アイスホッケー世界選手権が 2025 年 4 月にチェコで開催され、川口莉子(ヨ

コハマスターズ出身)が出場しました。

2025IIHF 男子 U18 アイスホッケー世界選手権 Div. I B が 2025 年 4 月にリトアニアで開催され、山林慈英・冷水璃穂(慶応義塾高等学校)が出場しました。

第 4 号議案 新規加入チームの承認について

神奈川県アイスホッケー連盟 規約第 18 条に基づき、新規加入チームの提案をいたします。

新規加入チーム

部門	: アイスホッケー
種別	: 1 種(社会人)
所在地	: 神奈川県横浜市青葉区若草台本町
チーム名	: alpacas
代表者名	: 菊川 篤郎
推薦チーム	: 日産自動車ピストンズ

以上 1 チームについて理事会で審議した結果、規約に規定する要件を満たしているので、本代議員会にて加入の承認を受けます。

第 5 号議案 役員選任及び新年度役員体制について

I 役員選任事務局報告

神奈川県アイスホッケー連盟規約(以下「規約」という)及び同施行細則に基づき、「役員選任」について報告いたします。

県連の「役員の選任」については、規約及び施行細則で次のように規定されています。

規約第 8 条(役員の任期)

1. この団体の役員の任期は 2 年とし、再任を妨げない。

規約第 5 条(役員)

3. 理事 総数を 20 名以内とし(うち会計理事 2 名含む)、会長指名理事 8 名以上、ブロック選出理事 10 名とする。

ブロック別選出理事は下記のとおりとする

1・7 種	7 名	(一般・女子)
2 種	1 名	(大学)
3 種	1 名	(高等学校、高校生チーム)
4、5、6 種	1 名	(小、中学生)
計	10 名	

規約第 6 条(役員の選任)

1. 会長及び副会長は理事会で推挙されたものを代議員会の承認により決定する。
2. 理事および監事は代議員会で選任し、理事長および副理事長は理事の互選により定める。

施行細則第 6 条(役員の選任)

理事及び監事の選任方法

[ブロック選出理事]

- ① 理事長は代議員会に先立って、ブロック別会議を招集する。
- ② 理事への立候補者は連盟登録者に限る。
- ③ 立候補者は改選期のブロック別会議の 10 日前までに事務局にその旨を届け出なければならない。
- ④ 事務局は届け出のあった立候補者名を、ブロック会議までに当該ブロック所属の各チームへ通達するものとする。
- ⑤ ブロック別会議では理事候補を選出し、代議員会で承認される。
- ⑥ ブロック別会議での選出方法は所属各チーム代議員の合意による。

[会長指名理事]

- ・ 本連盟運営の円滑化を目的として、会長は連盟登録者または有識者などから 8 名以上 10 名以内で理事候補を指名する。
- ・ 会長の指名する理事候補は代議員会で承認される。

II 役員選任事務局体制

事務局長	神山 賢
事務局	岡野 宏
	下山 浩二
世話役	伊藤 一

Ⅲ 公報及び立候補受付

役員選任事務局では、選挙公報を県連 HP に UP してお知らせしました。

立候補届出期間を 2025 年 4 月 29 日(火)～5 月 11 日(日)午後 5 時までとし、受付を閉め切ったところ、21 名の立候補届を有効とし、受理しました。

定数 20 名を超えた立候補届の受理結果を理事会に報告しました。

立候補者は県連 HP に公報 2 号として氏名・抱負を含めて UP しました。

Ⅳ ブロック選出及び会長指名理事候補の決定

立候補届の受理結果を受けて理事会で検討し、会長・理事長の協議により、ブロック選出理事候補と会長指名理事候補を含めた新年度役員体制を以下の通りとし、代議員会の議に付します。

番号	氏名(50音順)	所属
1	内田 貴典	富士通RED BULLETS
2	江守 永	昭和医科大学ブルーウインズ
3	奥山 美紀	県連レフェリー
4	小野 真	NEC-A
5	鍵和田 和明	横浜国立大学体育会アイスホッケー部
6	菊地 拓海	武相高等学校
7	黒木 紗季	ハセガワウィッチーズ
8	佐々木 暁	県連レフェリー
9	佐々木 基喜	県連レフェリー
10	天明 太郎	チーム ハセガワ A
11	中島 透	県連登記会員
12	新村 翔太	ハセガワオーシャンズ
13	長谷川 宜彦	チーム ハセガワB
14	長谷川 護	県連登記会員
15	畑中 和幸	スーパー・ケッターズ
16	藤井 飛翔	B.B. KINGS
17	三浦 浩幸	県連登記会員
18	水原 健司	チーム ハセガワ A
19	宮本 淳平	スーパー・ケッターズ
20	山田 瑛史	県連強化委員

Ⅴ 会長・副会長・監事について

県連会長につきましては引き続き藤木会長に留任していただくことでお願いをいたしました。

県連監事につきましては飯田 松男 氏、石塚 亮平 氏(麻布総合会計事務所代表、公認会計士・税理士)を留任とし、提案します。

新年度理事の任務分担は代議員会終了後の理事会で検討をして参ります。決定次第 HP に UP するなどお知らせしていきます。

Ⅵ 日本アイスホッケー連盟評議委員について

日ア連評議委員については、関東ブロックから 2 名を推薦することに選出基準が変更されました。神奈川県連から宮本淳平が日ア連評議員となっています。

2024 年度事業報告

(自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日)

【理事会】

1	事業名	2023 年度 第 10 回理事会		
	期 日	2024/4/10	会 場	WEB 会議による開催
2	事業名	2023 年度 第 11 回理事会		
	期 日	2024/5/8	会 場	WEB 会議による開催
3	事業名	第 1 回関東地区アイスホッケー連絡協議会		
	期 日	2024/5/13	会 場	埼玉県スポーツ総合センター
4	事業名	2023 年度 第 12 回理事会		
	期 日	2024/6/12	会 場	WEB 会議による開催
5	事業名	2024 年度代議員会		
	期 日	2024/6/30	会 場	HP から議案書配布、WEB 会議による開催
6	事業名	2024 年度 第 1 回理事会		
	期 日	2024/7/10	会 場	WEB 会議による開催
7	事業名	2024 年度 第 2 回理事会		
	期 日	2024/8/14	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター 会議室
8	事業名	2024 年度 第 3 回理事会		
	期 日	2024/9/11	会 場	WEB 会議による開催
9	事業名	日ア連定時評議員会		
	期 日	2024/9/21	会 場	日本スポーツオリムピックスクエア
10	事業名	第 2 回関東地区アイスホッケー連絡協議会		
	期 日	2024/9/23	会 場	埼玉県スポーツ総合センター
11	事業名	2024 年度 第 4 回理事会		
	期 日	2024/10/9	会 場	WEB 会議による開催
12	事業名	2024 年度 第 5 回理事会		
	期 日	2024/10/11	会 場	WEB 会議による開催
13	事業名	2024 年度 第 6 回理事会		
	期 日	2024/11/9	会 場	WEB 会議による開催
14	事業名	2024 年度 第 7 回理事会		
	期 日	2024/12/11	会 場	WEB 会議による開催
15	事業名	2024 年度 第 8 回理事会		
	期 日	2025/1/8	会 場	WEB 会議による開催
16	事業名	2024 年度 第 9 回理事会		
	期 日	2025/2/12	会 場	WEB 会議による開催
17	事業名	2024 年度 第 10 回理事会		
	期 日	2025/3/12	会 場	WEB 会議による開催

【普及委員会】

1	事業名	アイスホッケー体験会		
	期 日	2024/8/25	会 場	横浜銀行アイスアリーナ

5	事業名	第 36 回秋季 U9 神奈川選手権大会		
	期 日	2024 年 11 月 13 日	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	優勝:YOKOHAMASTARS 準優勝:新横浜ジュニア 3 位:慶應ジュニア A		

【日ア連事業委員会】

1	事業名	アジアリーグ		
	期 日	2024/9/16～2025/4/6	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
	内 容	横浜 GRITS ホームゲーム 14 試合 主管		
2	事業名			
	期 日		会 場	
	内 容			

【IceTime 確保・分配委員会(仮)】

1	事業名	ハマ銀 F 区分利用者(抽選)会議		
	期 日	2025/1/25	会 場	WEB 会議
	内 容	1/13 のハマ銀打ち合わせに基づき、F 区分利用対象 29 チームが参加。4-8 月の空き枠を分配。		
2	事業名	普及委員会		
	期 日	毎月第 1 水曜・その他	会 場	WEB 会議
	内 容	普及諸課題打ち合わせ、ハマ銀普枠対象チームへの調整及び配分		

【インライン委員会】

1	事業名	第 27 回関東インラインホッケー選手権大会 (A・B・L プール)		
	期 日	2024/6/8～6/9	会 場	細尾ドームリンク
	内 容	男子 B 優勝:STIGA 準優勝:maffick 女子 L 優勝:Team SONIC 準優勝:Ginza Genkai Peanuts 4 位:team maffick 5 位:WeLLs それぞれ全日本選手権出場権獲得(県連加盟全チームが全日本選手権に出場)		
2	事業名	第 27 回インラインホッケー全日本選手権大会 (B・L プール)		
	期 日	2024/7/13～7/15	会 場	兵庫県 ピュアスポーツ柏原
	内 容	男子 B 準優勝 maffick 女子 L 準優勝 team maffick 3 位 Team SONIC 4 位 Ginza Genkai Peanuts		

【成年強化委員会】

1	事業名	成年強化練習		
	期 日	2024/9/1～2025/1	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	国民スポーツ大会に向けた強化練習		
2	事業名	第 79 回 国民スポーツ大会 関東ブロック予選会		
	期 日	2024/12/6～8	会 場	山梨県 小瀬アイスアリーナ
	内 容	国スポ本戦出場確定		
3	事業名	第 79 回 国民スポーツ大会		
	期 日	2025/2/1～5	会 場	岡山市／岡山国際スケートリンク、倉敷市／ヘルスピア倉敷
	内 容	準優勝:神奈川県代表		

【高校強化委員会】

1	事業名	少年強化練習		
	期 日		会 場	
	内 容	国民スポーツ大会に向けた強化練習		
2	事業名	第 79 回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック予選		
	期 日	2024/12/13～15	会 場	山梨県 小瀬アイスアリーナ
	内 容	国スポ本戦出場確定		
3	事業名	第 79 回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会		
	期 日	2025/2/2～5	会 場	岡山県倉敷市／ヘルスピア倉敷
	内 容	初戦敗退		

【小・中・女子強化委員会】

1	事業名	女子強化練習		
	期 日		会 場	銀河アリーナ
	内 容	神奈川県を中心に、関東圏の女子選手の強化を目的とした練習		
2	事業名	第__回日光杯 全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会		
	期 日		会 場	
	内 容			

【レフェリー委員会】

1	事業名	日ア連全国レフェリー委員長会議		
	期 日	2024/6/20	会 場	ZOOM によるリモート会議
	内 容	2024-25 シーズンIIHFルール変更に伴う説明と対応について		
2	事業名	神奈川県公認レフェリークリニック		
	期 日	2024/6/29 ほか 5 日	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	公認レフェリースキル向上のため練習会		
3	事業名	日ア連関東ブロックレフェリークリニック		
	期 日	2024/7/28	会 場	埼玉県立武道館会議室・埼玉アイスアリーナ
	内 容	2024-25 ルール解釈の統一を図りレフェリー技術向上に繋げる		

2025 年度事業計画

(自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日)

【理事会】

1	事業名	2025 年度理事会		
	期 日	各月第 2 水曜開催	会 場	WEB 理事会
	内 容	代議員会決定に基づく県連運営及び対処		
2	事業名	2025 年度 代議員会		
	期 日	2025/6/29	会 場	WEB 会議
	内 容	2024 年度事業の総括及び 2025 年度事業方針の決定		
3	事業名	関東地区アイスホッケー連絡協議会：年 3 回程度開催		
	期 日	未定	会 場	未定
4	事業名	2025 年度日ア連定時評議員会		
	期 日	2025/9	会 場	未定

【普及委員会】

1	事業名	アイスホッケー体験会		
	期 日	2025/8	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
2	事業名	アイスホッケー体験会		
	期 日	2026/3	会 場	横浜銀行アイスアリーナ

【競技委員会(一般)】

1	事業名	神奈川県アイスホッケー連盟安全講習会(第3回)		
	期 日	2025/8	会 場	WEB 会議により監督会議と同時開催予定
	内 容	連盟よりアイスホッケーを競技として安全・安心に楽しむための情報提供とお願いをさせていただきます。		
2	事業名	第 73 回県選手権 兼 第 80 回国スポ県予選 監督会議		
	期 日	2025/8	会 場	WEB 会議による開催
	内 容	大会要項及び連絡事項、依頼事項の説明		
3	事業名	第 73 回神奈川県アイスホッケー選手権大会(成年)		
	期 日	2025/9～2026/3 末	会 場	横浜銀行アイスアリーナ・KOSÉ 新横浜スケートセンター
	内 容	県内一般の各リーグ戦(4 部と 5 部はノーチェックルール適用)		
4	事業名	第 80 回国民スポーツ大会アイスホッケー競技神奈川県予選会(成年)		
	期 日	2025/10～2025/12	会 場	横浜銀行アイスアリーナ・KOSÉ 新横浜スケートセンター
	内 容	A pool: リーグ戦、B pool: トーナメント、C pool: トーナメント(ノーチェックルール適用)		

【競技委員会(大学・高校)】

1	事業名	第 73 回県選手権(高校の部)兼全国高校選抜大会県代表選考会		
	期 日	2025/6/1	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
	内 容	慶應義塾高校 対 武相高校		
2	事業名	大学選手権		
	期 日	未定	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	県内大学を中心にリーグ戦を予定		

3	事業名	第 80 回国民体育大会神奈川県予選会(少年の部)		
	期 日	2025/9	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
	内 容	慶應義塾高校 対 武相高校		

【競技委員会(小・中・女子)】

1	事業名	第 35 回春季神奈川県小中学生女子アイスホッケー選手権大会		
	期 日	2025 年 4 月	会 場	相模原市銀河アリーナ
	内 容	小学生の部 優勝: 準優勝: 中学生の部 優勝: 準優勝: 女子の部 優勝: 準優勝:		
2	事業名	第 35 回春季 U9 神奈川選手権大会		
	期 日	2025 年	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容			
3	事業名	第 37 回秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会		
	期 日	2025 年 10 月	会 場	相模原市銀河アリーナ
4	事業名	第 37 回横浜市長杯兼全日本女子アイスホッケー選手権 C 神奈川県予選会		
	期 日	2025 年 9 月・10 月	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
5	事業名	第 37 回秋季 U9 神奈川選手権大会		
	期 日	未定	会 場	未定

【IceTime 確保・分配委員会(仮)】

1	事業名	横浜銀行アイスアリーナ F 区分利用者会議		
	期 日	2026/1	会 場	未定

【オールドタイマー委員会】

1	事業名	交流戦		
	期 日	2025/秋～冬	会 場	横浜銀行アイスアリーナ

【インライン委員会】

1	事業名	第 28 回関東インラインホッケー選手権 (B・L プール)		
	期 日	2025/6/7～8	会 場	CCM Experience Center TOKYO(埼玉県戸田市)
	内 容			
2	事業名	第 28 回インラインホッケー全日本選手権 (B・L プール)		
	期 日	2025/7/12～13	会 場	兵庫県丹波市
	内 容			

【成年強化委員会】

1	事業名	成年強化練習		
	期 日	2025/9～2026/1	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
2	事業名	第 80 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック予選		
	期 日	2025/12	会 場	

3	事業名	第 80 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会		
	期 日	2026/1 月下旬	会 場	横浜銀行アイスアリーナ、KOSÉ 新横浜スケートセンター

【高校強化委員会】

1	事業名	少年強化練習		
	期 日	2025/6～2026/1	会 場	横浜銀行アイスアリーナ、KOSÉ 新横浜スケートセンター
2	事業名	第 80 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック予選		
	期 日	2025/12	会 場	未定
3	事業名	第 80 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会		
	期 日	2026/1 月下旬	会 場	未定

【小・中・女子強化委員会】

1	事業名	第 1 回日本旅行北海道杯争奪地区選抜小学生アイスホッケー大会		
	期 日	2025/7/25～28	会 場	北海道苫小牧市
2	事業名	女子強化練習		
	期 日	2025/6～2026/5	会 場	銀河アリーナ
	内 容			

【レフェリー委員会】

1	事業名	日ア連全国レフェリー委員長会議		
	期 日	未定	会 場	未定
2	事業名	日ア連関東ブロックレフェリークリニック		
	期 日	未定	会 場	未定
3	事業名	神奈川県アイスホッケー連盟レフェリークリニック		
	期 日	2025/7/26～8/31	会 場	横浜銀行アイスアリーナ

【日ア連事業委員会】

1	事業名	アジアリーグ		
	期 日	2024/9～2025/3	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
	内 容	横浜グリッツホームゲーム		
2	事業名	第 60 回 全日本アイスホッケー選手権大会(B)		
	期 日	未定	会 場	未定
	内 容			
3	事業名	U14/16 東京・関東ブロックキャンプ		
	期 日	未定	会場	相模原銀河アリーナ
	内 容			

登録者数	アイスホッケー		インラインホッケー		合計
	役員数	選手数	役員数	選手数	
2000年度	105	1,670	0	156	1,931
2001年度	143	1,662	0	136	1,941
2002年度	165	1,760	2	132	2,059
2003年度	164	1,765	7	156	2,092
2004年度	170	1,841	6	156	2,173
2005年度	198	1,788	1	114	2,101
2006年度	223	1,797	3	35	2,058
2007年度	302	1,747	0	17	2,066
2008年度	262	1,865	1	42	2,170
2009年度	260	1,743	1	14	2,018
2010年度	260	1,683	6	27	1,976
2011年度	241	1,564	6	30	1,841
2012年度	197	1,674	10	42	1,923
2013年度	199	1,489	10	60	1,758
2014年度	210	1,319	13	75	1,617
2015年度	187	1,234	16	82	1,519
2016年度	205	1,290	18	79	1,592
2017年度	177	1,215	14	76	1,482
2018年度	196	1,207	15	77	1,495
2019年度	199	1,310	18	86	1,613
2020年度	182	1,102	0	0	1,284
2021年度	180	1,126	0	0	1,306
2022年度	185	1,209	13	73	1,480
2023年度	170	1,219	16	68	1,473
2024年度	168	1,199	20	88	1,475
2023～2024 増減	-2	-20	4	20	2

カテゴリー	種別	年度	チーム	役員数	選手数
インライン ホッケー	一般	2016	2	7	32
		2017	2	5	33
		2018	2	3	39
		2019	2	9	43
		2020	0	0	0
		2021	0	0	0
		2022	2	5	30
		2023	2	4	30
		2024	2	5	31
	女子	2016	3	11	47
		2017	3	9	43
		2018	3	12	38
		2019	3	9	43
		2020	0	0	0
		2021	0	0	0
		2022	3	8	43
		2023	3	12	38
		2024	4	15	57

カテゴリー	種別	年度	チーム数	役員数	選手数
アイス ホッケー	一般	2016	40	121	884
		2017	40	99	803
		2018	39	94	781
		2019	42	106	871
		2020	38	89	743
		2021	40	100	785
		2022	40	96	781
		2023	39	99	793
		2024	40	96	745
	大学	2016	4	32	79
		2017	4	25	80
		2018	4	39	79
		2019	4	35	92
		2020	4	42	66
		2021	3	27	38
		2022	3	37	49
		2023	3	22	45
		2024	3	20	42
	高校	2016	3	17	51
		2017	3	9	48
		2018	3	7	42
		2019	3	11	44
		2020	3	6	43
		2021	3	6	41
		2022	3	6	39
		2023	3	5	41
		2024	4	5	43
	中学	2016	5	8	51
		2017	5	8	55
		2018	5	12	57
		2019	5	4	65
		2020	5	6	58
		2021	5	8	65
		2022	6	13	64
		2023	5	8	69
		2024	5	9	68
	小学	2016	5	18	128
		2017	5	26	141
		2018	5	28	147
		2019	5	30	136
		2020	5	21	123
		2021	5	23	139
		2022	6	18	169
		2023	6	21	148
		2024	7	21	171
	女子	2016	3	9	54
		2017	3	10	45
		2018	4	16	58
		2019	4	13	60
		2020	4	18	69
		2021	3	16	58
		2022	4	15	71
		2023	4	15	78
		2024	4	14	75
	オールド	2016	1	0	43
		2017	1	0	43
		2018	1	0	43
		2019	1	0	42
		2020	0	0	0
		2021	0	0	0
		2022	1	0	36
		2023	1	0	45
		2024	1	0	55

2024年-2025年 レフェリー派遣一覧表

		内 容			
1	事業名 期日・会場 内容等	日本アイスホッケー連盟主催 全国委員長会議 2024年7月20日 WEBにて 参加者名 佐々木 暁 佐々木 基喜			
2	その他派遣 事業	期 日	大会名	開催場所	派遣人数
		2024年4月	第28回東日本高等学校選抜アイスホッケー大会	栃木県日光市	畑中 和幸、佐々木 暁
		2024年6月～8月	神奈川県公認レフェリー登録レフェリー氷上講習会	横浜銀行 アイスアリーナ	日ア連公認レフェリー 県連各チーム登録レフェリー
		2024年7月	日ア連関東ブロックレフェリークリニック	埼玉県上尾市	佐々木 基喜、佐久間聖 畑中和幸 立 花勝彦 吉岡 唯 山本秀彦 佐々木 暁 鍵和田和明 吉田見登留
		2024年11月	第19回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会	栃木県日光市	奥山 美紀
		2024年11月	第13回女子日本アイスホッケーリーグ（2次リーグ）	北海道苫小牧市	奥山 美紀
		2024年11月	第45回全国中学校アイスホッケー大会関東ブロック予選会	栃木県日光市日光市	派遣なし
		2024年12月	第33回関東高等学校スケート競技選手権大会(アイスホッケー競技)	東京都西東京市	立花勝彦 山本秀彦 下山浩二 佐々木 暁
		2024年12月	第92回全日本選手権Aグループ	栃木県日光市	佐々木 基喜
		2024年12月	第79回国民スポーツ大会冬季大会関東ブロック予選会成年	山梨県甲府市	吉岡 唯
		2024年12月	第79回国民スポーツ大会冬季大会関東ブロック予選会少年	山梨県甲府市	吉岡 唯
		2024年12月	第97回日本学生氷上競技選手権大会	岡山県倉敷市 青森県八戸市	派遣なし
		2025年1月	第50回関東少年アイスホッケー大会	栃木県日光市	下山浩二
		2025年1月	第32回FISU冬季ワールドユニバーシティゲームズ(男子)	イタリア・トリノ	佐々木 基喜
		2025年1月	第74回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会	北海道苫小牧市	派遣なし
		2025年1月	第45回全国中学校アイスホッケー大会	北海道帯広市	派遣なし
		2025年1月	第79回国民スポーツ大会冬季大会 少年 成年	岡山県倉敷市	佐々木 基喜 吉岡 唯 奥山 美紀
		2025年2月	第20回風越カップ全日本少年アイスホッケー大会 関東ブロック予選会	山梨県甲府市	佐々木 暁
		2025年2月	第13回全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会関東ブロック予選会	群馬県前橋市	畑中 和幸
		2025年2月	伊香保カップアイスホッケー大会小学生の部	群馬県渋川市	畑中 和幸
		2025年2月	第59回全日本アイスホッケー選手権（B）	青森県八戸市	派遣なし
		2025年3月	第13回全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会	愛媛県松山市	派遣なし
		2025年3月	第20回風越カップ全日本少年アイスホッケー大会(小学生)	長野県北佐久郡 軽井沢町	畑中 和幸 山本 秀彦
		2025年3月	伊香保カップアイスホッケー大会高校生の部	群馬県渋川市	佐々木 暁
3	アジアリーグ	2024年9月～ 2025年3月	アジアリーグ	神奈川県横浜市ほか	佐々木 基喜、吉岡 唯

神奈川県アイスホッケー連盟規約

第1章 総則

(名称)

第1条 この団体は、1976年(昭和51年)4月24日に神奈川県アイスホッケー連盟
(KANAGAWA-KEN ICE HOCKEY FEDELATION 略号 K.I.H.F)として設立する。

(事務所)

第2条 この団体は、事務所を横浜市神奈川区広台太田町1-1番地に置く。

第2章 目的および事業

(目的)

- 第3条
1. この団体は、神奈川県におけるアイスホッケーおよびインラインホッケー団体を総括し、かつこれを代表する唯一のアマチュア団体であってアイスホッケーおよびインラインホッケーの普及および振興を図り広く県民の健全な発達に寄与することを目的とする。
 2. この規約の以下の条文にある「アイスホッケー」は「インラインホッケー」を含むものとする。

(事業)

- 第4条 この団体は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
1. 神奈川県におけるアイスホッケーの普及および、指導者の養成
 2. 神奈川県におけるアイスホッケーのアマチュア精神の確立
 3. アイスホッケーに関する調査・研究
 4. アイスホッケーに関する神奈川県選手権大会の開催およびその他の競技会の開催
 5. アイスホッケーに関する国内競技会および日本アイスホッケー連盟等に対する代表参加者の選定および派遣
 6. アイスホッケーに関する選手の競技力の向上
 7. 日本アイスホッケー連盟に対し、神奈川県のアマチュアアイスホッケー界を代表して加盟すること
 8. 財団法人神奈川県体育協会に対し、アマチュアアイスホッケー界を代表して加盟すること
 9. その他、この団体の目的を達成するために必要な事業

第3章 役員

(役員)

第5条 本団体には、次の役員を置く。

- | | | | | |
|----|-----|--|------|---------------|
| 1. | 会長 | 1名 | 副会長 | 若干名 |
| 2. | 理事長 | 1名 | 副理事長 | 若干名 |
| 3. | 理事 | 総数を20名以内とし(うち会計理事2名含む)、会長指名理事8名以上、ブロック選出理事10名とする。
ブロック別選出理事は下記のとおりとする | | |
| | | 1・7種 | 7名 | (一般・女子) |
| | | 2種 | 1名 | (大学) |
| | | 3種 | 1名 | (高等学校、高校生チーム) |
| | | 4、5、6種 | 1名 | (小・中学生) |
| | | 計 | 10名 | |
| 4. | 監事 | 2名 | | |

(役員を選任)

- 第6条
1. 会長及び副会長は理事会で推挙されたものを代議員会の承認により決定する。
 2. 理事および監事は代議員会で選任し、理事長および副理事長は理事の互選により定める。
 3. 理事は代議員を兼ねることはできない。

(役員の職務)

- 第7条
1. 会長はこの団体の業務を総理し、この団体を代表する。
 2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。
 3. 理事長は会長を補佐し、理事会の議決に基づき団体の業務を掌握する。
 4. 副理事長は理事長を補佐し、理事長に事故あるときはその職務を代理する。
 5. 理事は理事会を組織し、この団体の業務を議決して執行する。
 6. 会長および副会長は、必要に応じて理事会に出席することができる。

(役員の任期)

- 第8条
1. この団体の役員の任期は2年とし、再任を妨げない。
 2. 補欠または増員により選任された役員の任期は、前任者または現任者の残任期間とする。
 3. 役員は、その任期終了後でも後任者が就任するまではなおその職務を行う。

(役員の解任)

- 第9条 役員は次の各号に該当するときは、理事現在数及び代議員現在数の各々の3分の2以上の議決により役員を解任することができる。
1. 心身の故障のため、職務の執行に堪えないと認められるとき。
 2. 職務の義務違反、その他役員たるにふさわしくない行為があると認められるとき。

第4章 代議員

(代議員の選出)

第10条 この連盟の代議員の選出は下記のとおりとする。

- ・ 連盟加盟チームは各チーム1名の代議員を選出するものとする。
- ・ 4種登録チームで運営母体が同一である小学生チーム及び中学生チームは、併せて1名の代議員とする。
- ・ インライン登録チームは代議員を選出しない。

第5章 会計

(会計)

第11条 この団体の会計年度は4月1日に始まり、3月31日に終わる。

第6章 会議

(代議員会)

第12条 代議員会はこの団体の最高議決機関として開催し、重要事項を討議する。

1. 事業計画及び収支予算についての承認
2. 事業報告及び収支決算についての承認
3. 基本財産についての事項
4. 本条第1号、第3号に定めるものを除くほか、新たな義務の負担及び権利の放棄についての事項
5. 規約の改定
6. 役員の選定
7. 加盟・脱退・賞罰に関する事項
8. この団体の解散に関する事項
9. その他、この団体に関する重要事項で理事会において必要と認める事項

(理事会)

第13条 理事会は、この団体の事業の運営に関し審議決定し、次の事項を付議する。

1. この団体の事業の企画及びその遂行に関する事項
2. アイスホッケーに関する国内競技および日本アイスホッケー連盟等に対する代表参加者の選考及び推薦
3. 名誉会長・顧問・参与の推薦
4. 専門委員会設置に関する事項
5. その他、この団体の運営に関する事項

(会議の招集)

- 第 14 条
1. 代議員会は会長が招集し少なくとも 7 日前に日時、場所その会議の目的たる事項を代議員あて通告する。
 2. 理事会は、会長の承認を経て理事長が招集する。
 3. 会長が認めた場合または、構成員の 3 分の 1 以上から会議に付議すべき事項を示して招集を請求された時は、その要求のあった 21 日以内に臨時代議員会または臨時理事会を開催しなければならない。
 4. 代議員会の議長は会長とし、理事会の議長は理事長とする。

(定足数)

- 第 15 条
1. 代議員及び理事会の定足数は構成員の過半数とする。ただし当該事項につき書面をもってあらかじめ意思を表示した欠席者は定足数の上で出席者とみなす。
 2. 代議員会及び理事会の議事はこの規約に別段の定める場合を除くほか、議決権を有する出席者の過半数を持って決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

(議事録)

- 第 16 条
- すべての会議には議事録を作成し、議長および出席者の代表 2 名以上の署名押印の上これを保存する。

第 7 章 専門委員会

(専門委員会)

- 第 17 条
1. この団体の任務遂行のために必要あるときは、理事会の議決に基づき専門委員会をおくことができる。
 2. 前項の規定による専門委員会の運営に関する規則は、理事会の議決を経て別に定める。

第 8 章 加入団体

(加入)

- 第 18 条
1. 次に掲げる団体で、この団体の趣旨に賛同するものは、理事会及び代議員会における承認を経て加入団体となることができる。
 - ① 神奈川県に所在地を有するアイスホッケーに関する団体
 - ② 神奈川県に所在地を有する大学の OB で全国的に組織されたアイスホッケーに関する団体
 2. 新規に加入しようとする団体は所定の額の加入金を納めるものとする。またその名称は既加入チームの名称と混同されないようにしなければならない。
 3. 新規に加入しようとする団体は、既加入団体から本連盟規約に照らしてふさわしいチームである旨の推薦を受けなければならない。
 4. チーム事情により活動を停止せざるを得なくなった団体は、休部の申請をすることができる。

5. 加入団体はスポーツ安全保険もしくは同等の補償の保険に加入しなければならない。

(資格喪失)

第 19 条 加入団体は、次の事由によってその資格を喪失する。

1. 脱退
2. 加入団体の解散
3. 除名

(脱退)

第 20 条 加入団体が脱退しようとするときは、その理由を付して脱退届を提出し代議員会の承認を経なければならない。

(除名)

第 21 条 加入団体が次の各号に該当するときは、代議員会の議決を経て会長がこれを除名することができる。

1. この団体の加入団体としての義務に違反したとき
2. この団体の名誉を傷つけ、又はこの団体の目的に違反する行為があったとき
3. 負担金を 2 年以上滞納したとき

(負担金)

第 22 条 加入団体は毎年別に定める負担金を当該年度の 6 月末日までに納入するものとする。

第 9 章 規約の変更ならびに解散

(規約の変更)

第 23 条 この規約は代議員会出席人員の 3 分の 2 以上の議決を経なければ変更できない。

(解散)

第 24 条 この団体の解散は、理事現在数及び代議員現在数各々の 4 分の 3 以上の議決を経なければならない。

(残余財産の処分)

第 25 条 この団体の解散に伴う残余財産は、理事現在数及び代議員現在数各々の 4 分の 3 以上の決議を必要とし、この団体の目的に類似の目的を有する公益法人に寄付するものとする。

神奈川県アイスホッケー連盟規約

施行細則

1999.2.27

第3章 第6条

(役員の選任)

理事及び監事の選任方法

[ブロック選出理事]

- ① 理事長は代議員会に先立って、ブロック別会議を招集する。
- ② 理事への立候補者は連盟登録者に限る。
- ③ 立候補者は改選期のブロック別会議の10日前までに事務局にその旨を届け出なければならない。
- ④ 事務局は届け出のあった立候補者名を、ブロック会議までに当該ブロック所属の各チームへ通達するものとする。
- ⑤ ブロック別会議では理事候補を選出し、代議員会で承認される。
- ⑥ ブロック別会議での選出方法は所属各チーム代議員の合意による。

[会長指名理事]

- ・ 本連盟運営の円滑化を目的として、会長は連盟登録者または有識者などから8名以上10名以内で理事候補を指名する。
- ・ 会長の指名する理事候補は代議員会で承認される。

[監事]

- ・ 理事会の推薦を受け、代議員会で承認される。
- ・ 監事に推薦されるものは連盟登録者に限る。
- ・ 改選期にあたっては、改選前の理事会において監事を推薦する。

第4章 第10条

(代議員の選出と職務)

- ・ 1、2、3、4、7種の団体は各チーム1名の代議員を選出する。
- ・ 代議員は各チームの代表者として代議員会に出席し、連盟の運営に関与することができる。
- ・ 代議員は自らが代議員会に出席できない時、同チームの代理出席者を参加させ、その議決権を委任することができる。

第4章 第11条

(会計監査)

- ・ 監事は連盟の会計執行状況について監査を行い、代議員会でその結果を報告する。
- ・ 監事は会計執行状況を掌握するために、理事会に対して必要に応じて関係書類の提出を求めることができる。

第7章 第17条

(専門委員会)

- ・ 連盟の運営にあたり、以下のように専門委員会を設置する。

◇総務委員会

- ・総務委員会
- ・会計委員会
- ・広報委員会
- ・審議委員会
- ・懲戒委員会
- ・医事委員会

◇競技委員会

- ・県主催事業委員会
- ・大会運営幹事会

◇普及委員会

- ・小学生
- ・中学生
- ・女子
- ・インライン
- ・オールドタイマー

◇強化委員会

- ・小中学生
- ・高校
- ・大学
- ・女子
- ・一般
- ・選手選考委員会

◇レフェリー委員会

◇日ア連事業本部

- ・ 委員会の委員は、連盟登録者または有識者から担当理事の推薦を受け、理事会で委任する。

第8章 第18条 (加入)

[加入団体の種別]

- ・ 1 種 一般団体
- ・ 2 種 単独の大学を代表する団体
- ・ 3 種 単独の高校を代表する団体及び高校生で編成される団体
- ・ 4 種 アイスホッケー・スポーツ少年団またはこれに準ずる団体
- ・ 5 種 単独の中学校を代表する団体
- ・ 6 種 単独の小学校を代表する団体
- ・ 7 種 女子選手で編成される団体

[加入金]

- ・ 新規に加入しようとする団体は加入金として 20 万円を納入するものとする。

[レフェリー]

- ・ 1 種・7 種加入団体はレフェリーを登録し、レフェリー委員会の指導の元活動するものとする。

[休部]

- ・ 休部しようとする団体は、連盟にその旨を届け出て、理事会で承認されれば 3 年間を限度として休部扱いとすることができる。その間に活動を再開した場合は新規加入金の必要はない。
- ・ 休部中は連絡先として最低 1 名の登記会員を登録するものとする。

[活動の再開]

休部後に活動を再開しようとする団体は連盟にその旨を届け出て、正規の連盟登録または追加登録を経て、活動を再開することができる。

神奈川県アイスホッケー連盟 2024-2025 役員体制
(2024/7/10 第1回理事会)

会 長	藤木 幸太			
顧 問	小西 仁、長谷川 清、福田 典夫、金子 精司、柏木 満			
理 事 長	中島 透			
副理事長	伊藤 一、宮本 淳平			
理 事	内田 貴典、江守 永、小野 真、鍵和田 和明、菊地 拓海、 佐々木 暁、佐々木 基喜、天明 太郎、西村 三雄、長谷川 宜彦、 畑中 和幸、三浦 浩幸、水原 健司、山田 瑛史、山本 秀彦			
監 査	飯田 松男、石塚 亮平			
総務本部		委員長	副委員長	委員
本部長 鍵和田 和明	総務委員会	鍵和田 和明		
	会計委員会	長谷川 宜彦	水原 健司	畑中 和幸 奥山 美紀
	審議委員会	中島 透	伊藤 一 宮本 淳平 佐々木 暁	理事若干名
	懲戒委員会	伊藤 一	内田 貴典 佐々木 暁	主管委員会 2名
	広報委員会	山本 秀彦		長谷川 宜彦
	医事委員会	江守 永	三辺 武幸	飯田 松男 東山 祐介 芳賀 秀郷
	普及委員会	天明 太郎	小野 真 畑中 和幸	込山 優 新村 翔太
競技本部		委員長	副委員長	委員
本部長 内田 貴典	競技委員会(一般)	内田 貴典	江守 永	鍵和田 和明 山本 秀彦 飯田 松男
	競技委員会(大学・高校)	菊地 拓海	山田 瑛史	
	競技委員会(小・中・女子)	小野 真	畑中 和幸	込山 優 新村 翔太 渡邊 百合子
	日ア連事業委員会	鍵和田 和明	西村 三雄	
	IceTime確保・分配委員会(仮)	伊藤 一	山田 瑛史	畑中 和幸
	オールドタイマー委員会	鍵和田 和明	西村 三雄	
	インライン委員会			
強化本部		委員長	副委員長	委員
本部長 長谷川 宜彦	成年強化委員会	長谷川 宜彦	山田 瑛史	水原 健司
	大学強化委員会	長谷川 宜彦		
	高校強化委員会	山田 瑛史	菊地 拓海	
	小・中・女子強化委員会	山田 瑛史	江守 永 小野 真 水原 健司	鈴木 孝昌 古谷 聡司 黒木 紗季 新村 翔太 込山 優 藤井 飛翔
レフェリー委員会		委員長	副委員長	委員
	レフェリー委員会	佐々木 暁	佐々木 基喜	本田 翔馬 山本 秀彦 畑中 和幸
日ア連事業				
	日ア連評議委員	宮本 淳平		
	日ア連評議員選定委員	宮本 淳平		
	日ア連競技事業委員	長谷川 宜彦		
	日ア連事業渉外担当	長谷川 宜彦		
	関東地区IH連絡協議会	長谷川 宜彦		

第13 回 全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会
関東ブロック予選会
神奈川県選抜 オールメンバー表

役職	氏名	ヨミガナ
監督	込山 優	コミヤマ マサル
コーチ	黒木 紗季	クロキ サキ
コーチ	藤井 飛翔	フジイ ツバサ
コーチ	小野 真	オノ マコト

	背番号	Pos	C/A	名前		フリガナ		学年		所属チーム
1	33	GK		徳川	義武	トクガワ	ヨシタツ	小学	3	慶應ジュニアIHC
2	1	GK		松本	紗奈	マツモト	サナ	小学	3	新横浜ジュニア
3	28	DF		服部	博樹	ハットリ	ヒロキ	小学	3	YOKOHAMA STARS
4	21	DF		竹内	勇人	タケウチ	ハヤト	小学	2	YOKOHAMA STARS
5	10	DF		名波	仁	ナナミ	ジン	小学	2	YOKOHAMA STARS
6	2	DF		青木	奏志朗	アオキ	ソウシロウ	小学	1	YOKOHAMA STARS
7	8	FW		日比野	大智	ヒビノ	ダイチ	小学	3	慶應ジュニアIHC
8	13	DF		富永	将暉	トミナガ	マサキ	小学	3	慶應ジュニアIHC
9	29	DF		大塚	海翔	オオツカ	カイト	小学	3	新横浜ジュニア
10	11	FW		太田	康世	オオタ	コウセイ	小学	3	新横浜ジュニア
11	15	FW		清水	英仁	シミズ	エイジ	小学	3	新横浜ジュニア
12	19	FW		會澤	奨吾	アイザワ	ショウゴ	小学	3	新横浜ジュニア
13	18	FW		杉本	理輝	スギモト	トシキ	小学	3	新横浜ジュニア
14	31	FW		加藤	有翔	カトウ	ユウト	小学	3	ハセガワオーシャンズ
15	14	FW		武田	楷秀	タケダ	カイシュウ	小学	3	ハセガワオーシャンズ
16	27	FW		松原	直大	マツバラ	ナオト	小学	3	ハセガワオーシャンズ
17	30	FW	C	古舘	武也	フルダテ	イサヤ	小学	3	ハセガワオーシャンズ
18	9	FW		黒木	陽杏	クロキ	ヒナ	小学	3	リトルペンギンズ
19	12	FW		岡田	康太郎	オカダ	コウタロウ	小学	3	慶應ジュニアIHC
20	17	FW		加藤	謙吾	カトウ	ケンゴ	小学	3	慶應ジュニアIHC

第13 回 全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会
本戦
神奈川県選抜 オールメンバー表

役職	氏名	ヨミガナ
監督	込山 優	コミヤマ マサル
コーチ	黒木 紗季	クロキ サキ
コーチ	藤井 飛翔	フジイ ツバサ
コーチ	小野 真	オノ マコト

	背番号	Pos	C/A	名前		フリガナ		学年		所属チーム
1	33	GK		徳川	義武	トクガワ	ヨシタツ	小学	3	慶應ジュニアIHC
2	1	GK		松本	紗奈	マツモト	サナ	小学	3	新横浜ジュニア
3	28	DF	A	服部	博樹	ハットリ	ヒロキ	小学	3	YOKOHAMA STARS
4	21	DF		竹内	勇人	タケウチ	ハヤト	小学	2	YOKOHAMA STARS
5	10	DF		名波	仁	ナナミ	ジン	小学	2	YOKOHAMA STARS
6	2	DF		青木	奏志朗	アオキ	ソウシロウ	小学	1	YOKOHAMA STARS
7	8	FW	A	日比野	大智	ヒビノ	ダイチ	小学	3	慶應ジュニアIHC
8	13	DF		富永	将暉	トミナガ	マサキ	小学	3	慶應ジュニアIHC
9	29	DF		大塚	海翔	オオツカ	カイト	小学	3	新横浜ジュニア
10	11	FW		太田	康世	オオタ	コウセイ	小学	3	新横浜ジュニア
11	15	FW		清水	英仁	シミズ	エイジ	小学	3	新横浜ジュニア
12	19	FW		會澤	奨吾	アイザワ	ショウゴ	小学	3	新横浜ジュニア
13	18	FW		杉本	理輝	スギモト	トシキ	小学	3	新横浜ジュニア
14	31	FW		加藤	有翔	カトウ	ユウト	小学	3	ハセガワオーシャンズ
15	14	FW		武田	楷秀	タケダ	カイシュウ	小学	3	ハセガワオーシャンズ
16	27	FW		松原	直大	マツバラ	ナオト	小学	3	ハセガワオーシャンズ
17	30	FW	C	古舘	武也	フルダテ	イサヤ	小学	3	ハセガワオーシャンズ
18	9	FW		黒木	陽杏	クロキ	ヒナ	小学	3	リトルペンギンズ
19	17	FW		加藤	謙吾	カトウ	ケンゴ	小学	3	慶應ジュニアIHC

日本旅行杯争奪 第1回 全国選抜小学生アイスホッケー大会
神奈川県選抜メンバー表

役 職	氏 名	よみがな
監 督	鈴木 孝昌	すずき たかまさ
コーチ	長谷川 宜彦	はせがわ のりひこ
コーチ	藤井 飛翔	ふじい つばさ
コーチ	黒木 紗季	くろき さき
コーチ	小野 真	おの まこと

No.	背番号	POS.	C/A	氏 名	よみがな	性別	学年	
1	44	GK		松本 悠悟	まつもと ゆうご	男	6	新横浜ジュニア
2	3	GK		宮内 美玲	みやうち みれい	女	6	ヨコハマスターズ
3	19	DF	A	岸 央恭	きし おうすけ	男	6	新横浜ジュニア
4	15	DF		松浦 遼弥	まつうら りょうや	男	6	新横浜ジュニア
5	17	DF		山田 大陽	やまだ たいよう	男	6	新横浜ジュニア
6	14	DF		澤田 一道	さわだ いちと	男	6	ヨコハマスターズ
7	13	DF		清水 理玖	しみず りく	男	6	リトルペンギンズ
8	18	DF		加藤 光翔	かとう ひろと	男	5	新横浜ジュニア
9	11	FW	C	森井 啓太	もりい けいた	男	6	新横浜ジュニア
10	22	FW		吉田 麻樹	よしだ まき	女	6	新横浜ジュニア
11	9	FW		鄭 濤翊	てい とい	男	6	ヨコハマスターズ
12	12	FW	A	大間知 英篤	おおまち ひであつ	男	6	ヨコハマスターズ
13	10	FW		相馬 璃央	そうま りお	男	6	ヨコハマスターズ
14	25	FW		清水 葵羽	しみず そう	男	6	リトルペンギンズ
15	20	FW		森 啓龍	もり けいたつ	男	5	新横浜ジュニア
16	24	FW		中野 諭	なかの さとし	男	5	ヨコハマスターズ
17	13	FW		大間知 寿人	おおまち かずひと	男	4	ヨコハマスターズ

第20回風越カップ全日本少年アイスホッケー大会
関東ブロック予選会
神奈川県選抜 オールメンバー表

役職	氏名	ヨミガナ
監督	鈴木 孝昌	スズキ タカマサ
コーチ	黒木 紗季	クロキ サキ
コーチ	藤井 飛翔	フジイ ツバサ
コーチ	小野 真	オノ マコト

	背番号	Pos	C/A	名前		フリガナ		学年		所属チーム
1	44	GK		松本	悠悟	マツモト	ユウゴ	小学	6	新横浜ジュニア
2	70	GK		宮内	美玲	ミヤウチ	ミレイ	小学	6	YOKOHAMA STARS
3	12	DF	C	大間知	英篤	オオマチ	ヒデアツ	小学	6	YOKOHAMA STARS
4	25	DF		Brian	Zhou	ブライアン	シュウ	小学	6	YOKOHAMA STARS
5	16	DF		名波	弦	ナナミ	ゲン	小学	6	YOKOHAMA STARS
6	15	DF		松浦	遼弥	マツウラ	リョウヤ	小学	6	新横浜ジュニア
7	13	FW		清水	理玖	シミズ	リク	小学	6	リトルペンギンズ
8	18	DF		加藤	光翔	カトウ	ヒロト	小学	5	ハセガワオーシャンズ
9	21	DF		松井	陸	マツイ	リク	小学	4	ハセガワオーシャンズ
10	9	FW	A	鄭	濤翊	テイ	トイ	小学	6	YOKOHAMA STARS
11	10	FW		相馬	璃央	ソウマ	リオ	小学	6	YOKOHAMA STARS
12	8	FW		トブレスキ	成志	ドブレスキュ	セイジ	小学	6	YOKOHAMA STARS
13	11	FW	A	森井	啓太	モリイ	ケイタ	小学	6	新横浜ジュニア
14	19	FW		岸	央恭	キシ	オウスケ	小学	6	新横浜ジュニア
15	22	FW		吉田	麻樹	ヨシダ	マキ	小学	6	新横浜ジュニア
16	5	FW		清水	葵羽	シミズ	ソウ	小学	6	リトルペンギンズ
17	24	FW		中野	諭	ナカノ	サトシ	小学	5	YOKOHAMA STARS
18	6	FW		中野	瑞穂	ナカノ	ミズホ	小学	5	新横浜ジュニア
19	20	FW		森	啓龍	モリ	ケイタツ	小学	5	ハセガワオーシャンズ
20	23	FW		大間知	寿人	オオマチ	カズヒト	小学	4	YOKOHAMA STARS

第20回風越カップ全日本少年アイスホッケー大会

本戦

神奈川県選抜 オールメンバー表

役職	氏名	ヨミカナ
監督	鈴木 孝昌	スズキ タカマサ
コーチ	黒木 紗季	クロキ サキ
コーチ	藤井 飛翔	フジイ ツバサ
コーチ	小野 真	オノ マコト

	背番号	Pos	C/A	名前		フリガナ		学年		所属チーム
1	44	GK		松本	悠悟	マツモト	ユウゴ	小学	6	新横浜ジュニア
2	70	GK		宮内	美玲	ミヤウチ	ミレイ	小学	6	YOKOHAMA STARS
3	12	DF	C	大間知	英篤	オオマチ	ヒデアツ	小学	6	YOKOHAMA STARS
4	25	DF		Brian	Zhou	ブライアン	シュウ	小学	6	YOKOHAMA STARS
5	16	DF		名波	弦	ナナミ	ゲン	小学	6	YOKOHAMA STARS
6	15	DF		松浦	遼弥	マツウラ	リョウヤ	小学	6	新横浜ジュニア
7	13	FW		清水	理玖	シミズ	リク	小学	6	リトルペンギンズ
8	18	DF		加藤	光翔	カトウ	ヒロト	小学	5	ハセガワオーシャンズ
9	9	FW	A	鄭	濤翊	テイ	トイ	小学	6	YOKOHAMA STARS
10	10	FW		相馬	璃央	ソウマ	リオ	小学	6	YOKOHAMA STARS
11	8	FW		トブレスキ	成志	ドブレスキュ	セイジ	小学	6	YOKOHAMA STARS
12	11	FW	A	森井	啓太	モリイ	ケイタ	小学	6	新横浜ジュニア
13	19	FW		岸	央恭	キシ	オウスケ	小学	6	新横浜ジュニア
14	22	FW		吉田	麻樹	ヨシダ	マキ	小学	6	新横浜ジュニア
15	5	FW		清水	葵羽	シミズ	ソウ	小学	6	リトルペンギンズ
16	24	FW		中野	諭	ナカノ	サトシ	小学	5	YOKOHAMA STARS
17	6	FW		中野	瑞穂	ナカノ	ミズホ	小学	5	新横浜ジュニア
18	20	FW		森	啓龍	モリ	ケイタツ	小学	5	ハセガワオーシャンズ
19	23	FW		大間知	寿人	オオマチ	カズヒト	小学	4	YOKOHAMA STARS

第45回全国中学校体育大会 関東ブロック予選会

神奈川県選抜 オールメンバー表

監督	遠藤	誠	中体連
コーチ	山田	瑛史	県連ジュニア強化委員長
コーチ	新村	翔太	県連ジュニア強化委員

Pos	背番号	C/A	名前		フリガナ		学年
GK	1		高田	尚栄	タカダ	ショウエイ	3
GK	25		小野	隼希朗	オノ	シュンキロウ	2
DF	12		鮫島	巧人	サメシマ	タクト	3
DF	11		西本	悠吾	ニシモト	ユウゴ	3
DF	21		山賀	月	ヤマガ	ルナ	3
DF	7		松浦	亘希	マツウラ	コウキ	3
DF	8		Brown	令	ブラウン	レイ	2
DF	4		奥原	航英	オクハラ	コウエイ	2
DF	5		升田	翔大	マスダ	ショウタ	1
FW	10		岩井	大和	イワイ	ヤマト	3
FW	9		後藤	優斗	ゴトウ	ユウト	3
FW	18		安村	和貢	ヤスムラ	ワク	3
FW	14		内藤	虎之介	ナイトウ	トラノスケ	2
FW	3		氏次	聖良	ウジツグ	キヨラ	2
FW	17		石崎	梓馬	イシザキ	アズマ	2
FW	19		荒木	丈	アラキ	ジョウ	1
FW			坂井	欽一	サカイ	キンイチ	1



第19回全日本少年アイスホッケー大会(中学生・男子の部)

オールメンバー表

チーム名	神 奈 川 県 代 表
------	-------------

ベンチスタッフ

役職	氏 名	役職	氏 名
監督	長 谷 川 宜 彦	コーチ	山 田 瑛 史
コーチ	角 丸 貴 洋	コーチ	新 村 翔 太

選 手

No.	ポジション	背番号	C/A	氏 名	ヨミガナ
1	GK	1		高田 尚栄	タカダ ショウエイ
2	GK	25		小野 隼希朗	オノ シュンキロウ
3	DF	4	A	鮫島 巧人	サメシマ タクト
4	DF	11		西本 悠吾	ニシモト ユウゴ
5	DF	21		山賀 月	ヤマガルナ
6	DF	7	C	松浦 亘希	マツウラ コウキ
7	DF	22		賀 奕桐	ガ エキトウ
8	DF	4		奥原 航英	オクハラ コウエイ
9	DF	15		坂井 欽一	サカイ キンイチ
10	FW	10		岩井 大和	イワイ ヤマト
11	FW	9		後藤 優斗	ゴトウ ユウト
12	FW	18	A	安村 和貢	ヤスムラ ワク
13	FW	16		日向 遼	ヒュウガ リョウ
14	FW	3		氏次 聖良	ウジツグ キョラ
15	FW	17		石崎 梓馬	イシザキ アズマ
16	FW	13		治山 航宜	ハルヤマ コウキ
17	FW	19		荒木 丈	アラキ ジョウ
18	FW	5		高見 潤	タカミ ジュン
19	FW	2		竹内 陽基	タケウチ ハルキ

第79回国民体育大会関東ブロック予選 神奈川県(少年)代表選手

背番号	氏名	ポジション	所属	学年	C/A	備考
	山林 慈英	GK	慶應高校	2年		
	北村 晴樹	GK	武相高校	1年		
	土井 清太郎	DF	慶應高校	3年	A	
	大林 晴	DF	慶應高校	2年		
	遠山 陽大	DF	慶應高校	1年		
	田中 亮至	DF	武相高校	3年		
	中尾 草太	DF	武相高校	3年		
	金子 瑛徠	DF	武相高校	1年		
	安村 昂暁	DF	武相高校	1年		
	小島 壯太	FW	慶應高校	3年		
	福谷 豪大	FW	慶應高校	2年		
	冷水 璃穂	FW	慶應高校	2年		
	田村 勇和	FW	慶應高校	2年		
	村田 慶介	FW	慶應高校	1年		
	山田 展平	FW	武相高校	3年	C	
	堀 旺亮	FW	武相高校	3年		
	高砂 零	FW	武相高校	2年		
	兼元 駿	FW	武相高校	1年		
	石村 虎太郎	FW	西武ホワイトベアーズ	3年	A	慶應湘南藤沢高校
	野口 遊翔	FW	西武ホワイトベアーズ	1年		鎌倉学園高校
監督	山田 瑛史	神奈川県アイスホッケー連盟高校強化委員長				
コーチ	菊地 拓海	神奈川県アイスホッケー連盟高校強化副委員長(武相高校)				

第79回国民スポーツ大会 神奈川県(少年)代表選手

	氏名	ポジション	所属	学年	C/A	備考
	山林 慈英	GK	慶應高校	2年		
	北村 晴樹	GK	武相高校	1年		
	土井 清太郎	DF	慶應高校	3年	A	
	大林 晴	DF	慶應高校	2年		
	遠山 陽大	DF	慶應高校	1年		
	田中 亮至	DF	武相高校	3年		
	金子 瑛徠	DF	武相高校	1年		
	小島 壯太	FW	慶應高校	3年		
	福谷 豪大	FW	慶應高校	2年		
	冷水 璃穂	FW	慶應高校	2年		
	田村 勇和	FW	慶應高校	2年		
	村田 慶介	FW	慶應高校	1年		
	山田 展平	FW	武相高校	3年	C	
	堀 旺亮	FW	武相高校	3年		
	兼元 駿	FW	武相高校	1年		
	石村 虎太郎	FW	西武ホワイトベアーズ	3年	A	
監督	山田 瑛史	神奈川県アイスホッケー連盟高校強化委員長				
コーチ	菊地 拓海	神奈川県アイスホッケー連盟高校強化副委員長(武相高校)				

第79回 国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー
 関東ブロック予選会 成年の部
 神奈川県選抜 メンバー表

監督	長谷川 宜彦	はせがわ のりひこ
コーチ	水原 健司	みずはら けんじ
コーチ	山田 瑛史	やまだ あきふみ

No.	Pos.	背番号	C/A	名 前	ふりがな	所属チーム
1	GK			多田 圭之介	ただ けいのすけ	慶応義塾大学
2	GK			司馬 侑徳	しば ゆうとく	青山学院大学
3	DF			佐々中 学人	ささなか まなと	東洋大学
4	DF			小島 快	こじま かい	慶応義塾大学
5	DF			林 陽汰	はやし はるた	専修大学
6	DF			高橋 葵	たかはし あおい	青山学院大学
7	DF			松浦 大貴	まつうら ひろき	ケッターズ
8	DF			古戸 凜	ふると りん	青山学院大学
9	DF			金本 怜恩	かねもと れおん	専修大学
10	DF			田部 瑛介	たべ えいすけ	三井物産
11	FW			林 風汰	はやし ふうた	チームハセガワB
12	FW			林 幹汰	はやし かんた	早稲田大学
13	FW			北川 海斗	きたがわ かいと	法政大学
14	FW			荘 敬大	しょう たかひろ	慶応義塾大学
15	FW			角丸 陸斗	かくまる りくと	中央大学
16	FW			近藤 謙成	こんどう けんせい	ケッターズ
17	FW			泉浦 快渡	いずみうら かいと	日本体育大学
18	FW			西口 開羅	にしぐち かいら	ケッターズ
19	FW			棚橋 悠紀	たなはし ゆうき	青山学院大学
20	FW			眞保 慶之	しんぽ よしゆき	イーグルス
21	FW			安藤 直哉	あんどう なおや	伊藤忠商事
22	FW			滝 智弥	たき ともや	伊藤忠商事
23	FW			天明 海太	てんめい かいと	明治大学
24	FW			大友 隆太	おおとも りゅうた	日本体育大学
25	FW			土田 啓太	つちだ けいた	ケッターズ

第79回 国民スポーツ大会 冬季大会 アイスホッケー競技会
神奈川県 オールメンバー表

監督	長谷川 宜彦	はせがわ のりひこ	県連強化本部長
コーチ	水原 健司	みずはら けんじ	県連成年強化副委員長
コーチ	山田 瑛史	やまだ あきふみ	県連ジュニア強化委員長
トレーナー	尾崎 亮介	おざき りょうすけ	B.B. KINGS.

No.	ポジション	背番号	C/A	氏 名	よ み が な	所属チーム
1	GK	1		多田 圭之介	ただ けいのすけ	慶應義塾大学
2	GK	25		司馬 侑徳	しば ゆうとく	青山学院大学
3	DF	18		小島 快	こじま かい	慶應義塾大学
4	DF	22		林 陽汰	はやし はるた	専修大学
5	DF	3		高橋 葵	たかはし あおい	青山学院大学
6	DF	4	C	松浦 大貴	まつうら ひろき	ケッターズ
7	DF	5		古戸 凜	ふると りん	青山学院大学
8	FW	2		林 風汰	はやし ふうた	チームハセガワ
9	FW	7		林 幹汰	はやし かんた	早稲田大学
10	FW	17	A	北川 海斗	きたがわ かいと	法政大学
11	FW	16		荘 敬大	しょう たかひろ	慶應義塾大学
12	FW	12		角丸 陸斗	かくまる りくと	中央大学
13	FW	11		西口 開羅	にしぐち かいら	ケッターズ
14	FW	24	A	安藤 直哉	あんどう なおや	伊藤忠商事
15	FW	13		天明 海太	てんめい かいと	明治大学
16	FW	19		土田 啓太	つちだ けいた	ケッターズ

懲戒委員会事項

2025年3月31日

現在

大会名	氏 名	チーム	年月日		ペナルティ	処 分	対象試合	処分解除 年月日
第72回 神奈川選手権	Versical Joseph	横浜JETS	2024/ 9/27	5+ GM	#56条5インターフェアラン スによるメジャー・ペナル ティ及びゲーム・ミスコン ダクト・ペナルティ	2試合 出場停止	県内公式戦	2024/ 10/29
第72回 神奈川選手権	田中 洋範	Mavericks	2025/ 3/19	5+ GM	#45条4 エルボーイング によるメジャー・ペナルティ +ゲーム・ミスコンダクト・ペ ナルティ	2試合 出場停止	県内公式戦	

審議委員会事項

2025年3月31日

現在

大会名	チーム名	内容	処分